



株式会社 天満屋ストア

証券コード:9846

第 55 期 報 告 書

2023年3月1日 ▶ 2024年2月29日



株主のみなさまへ



取締役社長
野口 重明

株主のみなさまには、平素より格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第55期(2023年3月1日から2024年2月29日まで)が終了いたしましたので、ここに事業の概況についてご報告申し上げます。

1. 事業の経過およびその成果

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルスが感染症法上の5類に移行したことにより、外出機会の増加に伴う消費を中心に個人消費は持ち直し、インバウンド需要の増加などから、経済活動の正常化が進み景気は緩やかな回復の動きが見られました。しかしながら、ウクライナ情勢や中東情勢の悪化といった地政学上リスクの長期化に伴う緊張感の高まりや、原材料価格、エネルギー価格高騰に加えて世界的な金融引締め等による海外景気の下振れの影響が懸念されるなど先行き不透明な状況が続いております。

小売業界におきましても、相次ぐ値上げが収益増加に繋がりましたが、外出機会が増えたことによる内食需要の減少や、長引く残暑と暖冬による季節商品の不振に加え、消費者の節約志向が強まりを見せるなど依然として厳しい環境が続いております。

こうしたなか、当社グループは、このような厳しい環境において、営業力の強化と収益力の向上に取り組むとともに、危機管理やコンプライアンスの徹底によるコーポレート・ガバナンスの強化にも努めてまいりました。

この結果、当連結会計年度の営業収益は585億67百万円(前年度比1.4%増)、経常利益は23億86百万円(同13.7%増)、

親会社株主に帰属する当期純利益は11億93百万円(同11.8%増)となりました。

セグメントの概況は次のとおりであります。

■ 小売事業

小売事業につきましては、原材料価格高騰による相次ぐ値上げに対する対応として、「スーパーハッピープライス」などによる低価格戦略の強化や「セブンプレミアム」の拡充および拡販、時間帯別の品揃えの充実による営業力の強化に取り組ましました。

また、2023年6月にアルネ津山店(岡山県津山市)へ新規ブランドとして紀ノ国屋、ためき庵の導入、9月にポートプラザ店(広島県福山市)へ生活雑貨などの新規テナント導入のほか、2024年2月に泉田店(岡山市南区)を改装するなど既存店舗の活性化と新規顧客の獲得に取り組んでまいりました。さらに株式会社三好野本店が地元高校と共同開発した弁当を販売するほか、有限会社ハッピーバラエティが「移動スーパーとくし丸」の50台目を開業し、早島町との「高齢者等見守り活動に関する協定」を締結するなど事業を通じて地域社会への貢献に努めてまいりました。また、節電機器の導入や太陽光パネル設置店舗の拡大、食品廃棄物の提供による食品リサイクル活動、地元大学の食品ロス削減に向けたキャンペーンに参加するなど環境に配慮した取り組みを実施し、持続可能社会の実現にも努めてまいりました。

この結果、当連結会計年度の小売事業の売上高は480億65百万円(前年度比0.6%減)となりました。

■ 小売周辺事業

小売周辺事業につきましては、惣菜等調理食品の製造販売が主なものであり、急激な原材料価格高騰の影響を受け、厳しい経営環境が続くなか引き続き徹底した品質管理と衛生管理に努めるとともに、商品開発の強化に取り組んでまいりました。3月には原尾島店内のレストランを「三好野レストラン」に改装オープンし、グループシナジーの創出にも取り組んでまいりました。

この結果、当連結会計年度の小売周辺事業の売上高は72億55百万円(前年度比16.9%増)となりました。

2. 対処すべき課題

今後の見通しといたしましては、インバウンド需要や雇用・所得環境の改善による個人消費の持ち直しが期待されるものの、地政学上リスクに伴う物価上昇などにより消費者の生活防衛

意識の高まりが懸念されます。

当社グループといたしましては、このような厳しい環境のなかで、営業力の強化と収益力の向上に取り組むとともに危機管理やコンプライアンスの徹底によるコーポレート・ガバナンスの強化および持続可能社会の実現にも注力してまいります。

小売事業につきましては、物価上昇などによる消費者の生活防衛意識への対応として低価格戦略の強化や「セブンプレミアム」の拡充および拡販に引き続き取り組んでまいります。また、販売力およびサービス向上のため、短時間や非接触でのお買物ニーズの対応を継続し、キャッシュレス決済の推進、レジ混雑緩和のためのフルセルフレジの導入拡大に努めてまいります。当社創業55周年の企画といたしまして、地元の高校や大学とのコラボレーション商品の展開や子育て世代のお客様の生活支援に向けた新たな販促策「子育て応援の日」をスタートするなど地域のお客様に支持される店舗・サービスを目指してまいります。また、店舗改装に

よる既存店舗の活性化を推進するほか、株式会社天満屋、株式会社セブン&アイ・ホールディングスとの業務提携によるシナジー効果を追求してまいります。さらに「くるみん」や「健康経営優良法人」に基づく仕事と家庭の両立支援により健康で意欲的に働きたい職場環境づくりに取り組んでまいります。

小売周辺事業につきましては、品質管理と衛生管理を一層強化するとともに、多様なニーズに対応し、商品開発力の強化や生産性の向上に努めてまいります。また、2024年4月に株式会社三好野本店の高速道路サービスエリア運営事業を株式会社でりかエッセンが承継することによる収益力向上を目的とした事業再編を行い、さらなるグループシナジーの創出に取り組んでまいります。

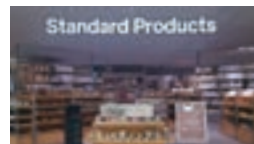
株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2024年5月

🗨️ Topics

「天満屋ハピータウンポートプラザ店」新規テナントショップオープン

2023年9月1日にポートプラザ店（広島県福山市）の2階フロアを改装いたしました。「高感度な生活雑貨とファストファッション」をテーマに、生活雑貨ショップでは100円均一のダイソーが提案する「Standard Products」や「THREEPPY」の2ブランド、ファッションショップではちょっとお洒落な日常着を最良価格で提供する大人のためのファストファッションを展開する「coca」、フードコートには特製平打ち麺と鶏がら醤油スープを使用した昔ながらの中華そばを提供する「麺場みなと」などを導入いたしました。今後もお客様の多様なニーズにお応えし、より楽しくお買い物いただけるお店づくりに努めてまいります。



「天満屋ハピーズ泉田店」改装オープン

2024年2月29日に泉田店（岡山市南区）を改装オープンいたしました。地域にお住いの子育て世代およびファミリー層に向けた子育て応援の情報発信や商品の充実を目指してまいります。また厳選されたこだわり商品の提供、新規テナントとして「できたておむすび米米（べいべい）」の導入やバイヤーおすすめ商品を集めた「BEST SELECT」コーナーの新設、ストレスなくお買物をお楽しみいただける環境整備など地域のお客様の利便性向上や毎日の生活をさらに豊かにできるよう取り組んでまいります。



連結業績ハイライト

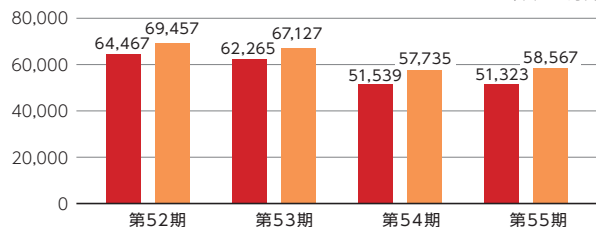
事業セグメントの売上高

(単位:百万円)

事業セグメントの名称		2022年度		2023年度 (当連結会計年度)		前年度比 増減額 (△は減)	前年度比 増減率 (△は減)
		金額	構成比	金額	構成比		
小売事業	食料品	43,210	79.2%	44,306	80.1%	1,095	2.5%
	生活用品	1,059	1.9%	999	1.8%	△ 60	△ 5.7%
	衣料品	2,759	5.0%	2,671	4.8%	△ 88	△ 3.2%
	その他	1,343	2.5%	88	0.2%	△ 1,254	△ 93.4%
	小計	48,373	88.6%	48,065	86.9%	△ 308	△ 0.6%
小売周辺事業		6,206	11.4%	7,255	13.1%	1,049	16.9%
合計		54,579	100.0%	55,320	100.0%	741	1.4%

営業収益(売上高および営業収入)

(単位:百万円)

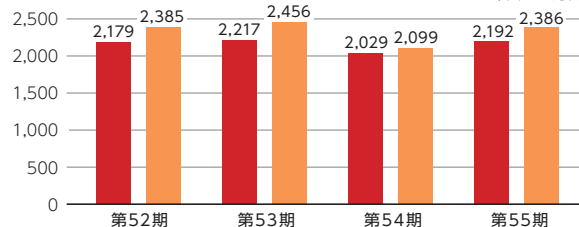


(注)第54期より「収益認識に関する会計基準」等を適用しております。

経常利益

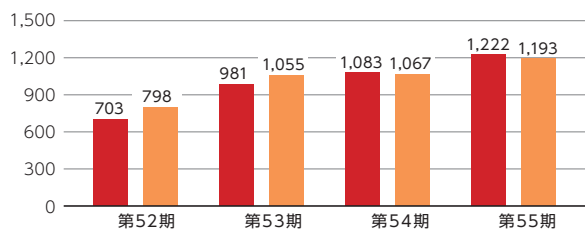
■ 単体 ■ 連結

(単位:百万円)



当期純利益

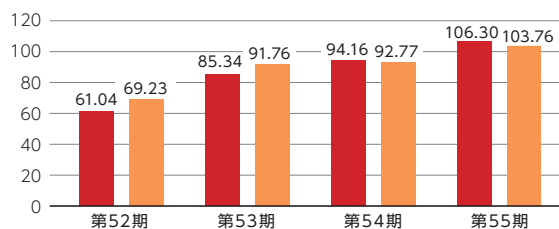
(単位:百万円)



(注)連結は「親会社株主に帰属する当期純利益」を示します。

1株当たり当期純利益

(単位:円)



連結財務諸表(要約)

連結貸借対照表

(単位:千円)

科目	前連結会計年度	当連結会計年度
	2023年2月28日現在	2024年2月29日現在
資産の部		
流動資産	5,765,846	5,783,228
固定資産	38,006,522	36,968,813
有形固定資産	27,607,899	26,797,245
無形固定資産	3,038,188	2,962,670
投資その他の資産	7,360,433	7,208,897
資産合計	43,772,368	42,752,042
負債の部		
流動負債	12,969,626	12,573,862
固定負債	7,091,542	5,328,445
負債合計	20,061,169	17,902,307
純資産の部		
株主資本	23,735,438	24,804,247
資本金	3,697,500	3,697,500
資本剰余金	5,347,750	5,347,750
利益剰余金	14,737,396	15,836,880
自己株式	△ 47,208	△ 77,883
その他の包括利益累計額	△ 58,053	8,745
その他有価証券評価差額金	55,312	100,537
退職給付に係る調整累計額	△ 113,365	△ 91,791
非支配株主持分	33,814	36,740
純資産合計	23,711,199	24,849,734
負債純資産合計	43,772,368	42,752,042

連結損益計算書

(単位:千円)

科目	前連結会計年度	当連結会計年度
	2022年3月1日から 2023年2月28日まで	2023年3月1日から 2024年2月29日まで
売上高	54,579,555	55,320,866
売上原価	38,843,774	39,174,753
売上総利益	15,735,781	16,146,112
営業収入	3,156,254	3,246,347
営業総利益	18,892,035	19,392,460
販売費及び一般管理費	16,828,245	17,115,307
営業利益	2,063,790	2,277,153
営業外収益	125,093	171,320
営業外費用	89,007	61,498
経常利益	2,099,876	2,386,975
特別利益	4,643	-
特別損失	427,642	528,756
税金等調整前当期純利益	1,676,876	1,858,219
法人税、住民税及び事業税	574,851	753,908
法人税等調整額	29,830	△ 94,222
当期純利益	1,072,194	1,198,533
非支配株主に帰属する当期純利益	4,733	5,326
親会社株主に帰属する当期純利益	1,067,461	1,193,206

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科目	前連結会計年度	当連結会計年度
	2022年3月1日から 2023年2月28日まで	2023年3月1日から 2024年2月29日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,643,058	3,717,020
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 885,001	△ 1,132,862
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,489,989	△ 2,697,880
現金及び現金同等物の増減額	268,067	△ 113,722
現金及び現金同等物の期首残高	553,948	822,016
現金及び現金同等物の期末残高	822,016	708,293

単体財務諸表(要約)

貸借対照表

(単位:千円)

科 目	前事業年度	当事業年度
	2023年2月28日現在	2024年2月29日現在
資産の部		
流動資産	5,653,918	5,701,493
固定資産	36,678,916	35,750,681
有形固定資産	26,124,585	25,401,585
無形固定資産	2,488,107	2,457,665
投資その他の資産	8,066,222	7,891,430
資産合計	42,332,834	41,452,174
負債の部		
流動負債	13,402,124	13,073,633
固定負債	6,645,681	4,943,380
負債合計	20,047,806	18,017,014
純資産の部		
株主資本	22,237,536	23,335,551
資本金	3,697,500	3,697,500
資本剰余金	5,347,500	5,347,500
利益剰余金	13,239,745	14,366,435
自己株式	△ 47,208	△ 77,883
評価・換算差額等	47,491	99,608
その他有価証券評価差額金	47,491	99,608
純資産合計	22,285,028	23,435,160
負債純資産合計	42,332,834	41,452,174

損益計算書

(単位:千円)

科 目	前事業年度	当事業年度
	2022年3月1日から 2023年2月28日まで	2023年3月1日から 2024年2月29日まで
売上高	48,375,775	48,068,386
売上原価	35,947,106	35,730,910
売上総利益	12,428,668	12,337,475
営業収入	3,164,192	3,255,342
営業総利益	15,592,861	15,592,818
販売費及び一般管理費	13,689,943	13,566,240
営業利益	1,902,917	2,026,577
営業外収益	196,871	230,774
営業外費用	70,074	64,910
経常利益	2,029,714	2,192,441
特別利益	4,643	90,728
特別損失	423,257	492,787
税引前当期純利益	1,611,100	1,790,382
法人税、住民税及び事業税	487,727	646,728
法人税等調整額	39,865	△ 78,758
当期純利益	1,083,507	1,222,412

会社概要 / 役員 / 株式の状況

会社概要

2024年2月29日現在

商号	株式会社天満屋ストア
設立	1969年4月1日
資本金	3,697,500,000円
事業内容	食料品、雑貨、衣料品の小売業 (チェーンストア)
本店・本部	岡山市北区岡町13番16号 電話(086)232-7265
店舗数	49店
従業員数	1,457名(うちパートタイマー等1,053名)

役員

2024年5月23日現在

代表取締役会長	木住勝美
代表取締役社長	野口重明
専務取締役	小坂章壽
取締役	國府慎一郎
取締役	森真吾
取締役	武本俊夫
取締役	中山哲士
取締役	石本愛子
常勤監査役	大内晃治
監査役	井手敬一郎
監査役	柳井孝之

取締役武本俊夫、中村哲士、山本愛子、石原久美子の4氏は、社外取締役であります。
監査役井手敬一郎、柳井孝之の両氏は、社外監査役であります。
取締役武本俊夫、山本愛子の両氏は、東京証券取引所の定めに基づき、当社が同取引所に届け出た独立役員であります。

株式の状況

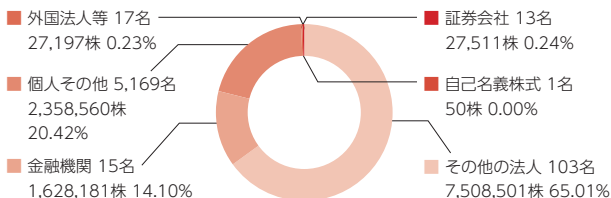
2024年2月29日現在

発行可能株式総数	30,000,000株
発行済株式の総数	11,550,000株
株主数	5,318名

大株主の状況

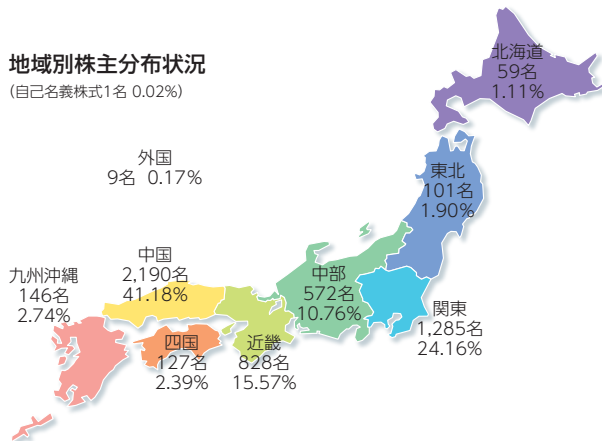
株主名	持株数	持株比率
丸田産業株式会社	2,766,000株	23.95%
株式会社イトーヨーカ堂	2,310,000	20.00
株式会社天満屋	1,474,400	12.77
天満屋ストア共栄会	899,100	7.78
株式会社中国銀行	376,800	3.26
株式会社日本カストディ銀行(信託口4)	369,200	3.20
天満屋ストア共和会	331,800	2.87
三菱食品株式会社	173,900	1.51
みずほ信託銀行株式会社	156,300	1.35
株式会社みずほ銀行	149,600	1.30

所有者別株式分布状況



地域別株主分布状況

(自己名義株式1名 0.02%)



株式の状況等

株主メモ

事業年度 3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会 5月
基準日 定時株主総会 2月末日
期末配当金 2月末日
中間配当金 8月31日

■ そのほか必要あるときは、あらかじめ
公告して臨時に基準日を定めます。

株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人
事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 〒168-0063
電話照会先 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
☎ 0120-782-031
受付時間 9:00～17:00(土日休日を除く)

インターネット
ホームページURL [https://www.smtb.jp/
personal/procedure/agency/](https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/)
よくあるご質問 (FAQ) [https://faq-agency.smtb.jp/
?site_domain=personal](https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal)

公告方法 電子公告とし、インターネット上の当社
ウェブサイトに掲載いたします。
<https://www.tenmaya-store.co.jp>

■ ただし、事故その他やむを得ない事由に
よって電子公告による公告ができない
場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

上場証券取引所 東京証券取引所 スタンダード市場

■ 株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社
ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。
証券会社の口座のご利用がない株主様は、左記の電話照会先まで
ご連絡ください。なお、お手続き方法やよくあるご質問は、左記「よく
あるご質問 (FAQ)」サイトでご確認いただけます。

■ 特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用され
ていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の三井住友信
託銀行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設いたしております。
特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、左記
の電話照会先をお願いいたします。

株主ご優待制度

毎年8月31日および2月末日の100株以上ご所有の株主様に対し、「天満屋ギフトカード」もしくは
「VJAギフトカード」を、次のとおり年2回贈呈いたします。

1 回当たりの贈呈基準

ご所有株式数	天満屋ギフトカード	VJAギフトカード
100株～ 499株	1枚 (1,000円相当)	1枚 (1,000円相当)
500株～ 999株	1枚 (2,000円相当)	
1,000株～ 1,999株	1枚 (3,000円相当)	3枚 (3,000円相当)
2,000株～ 2,999株	1枚 (4,000円相当)	
3,000株～ 3,999株	1枚 (5,000円相当)	
4,000株～ 4,999株	1枚 (7,000円相当)	
5,000株以上	1枚 (10,000円相当)	

使用方法などの詳しい内容は、当社ウェブサイトをご覧ください。
<https://www.tenmaya-store.co.jp/company/ir/>



天満屋ギフトカード



VJAギフトカード